

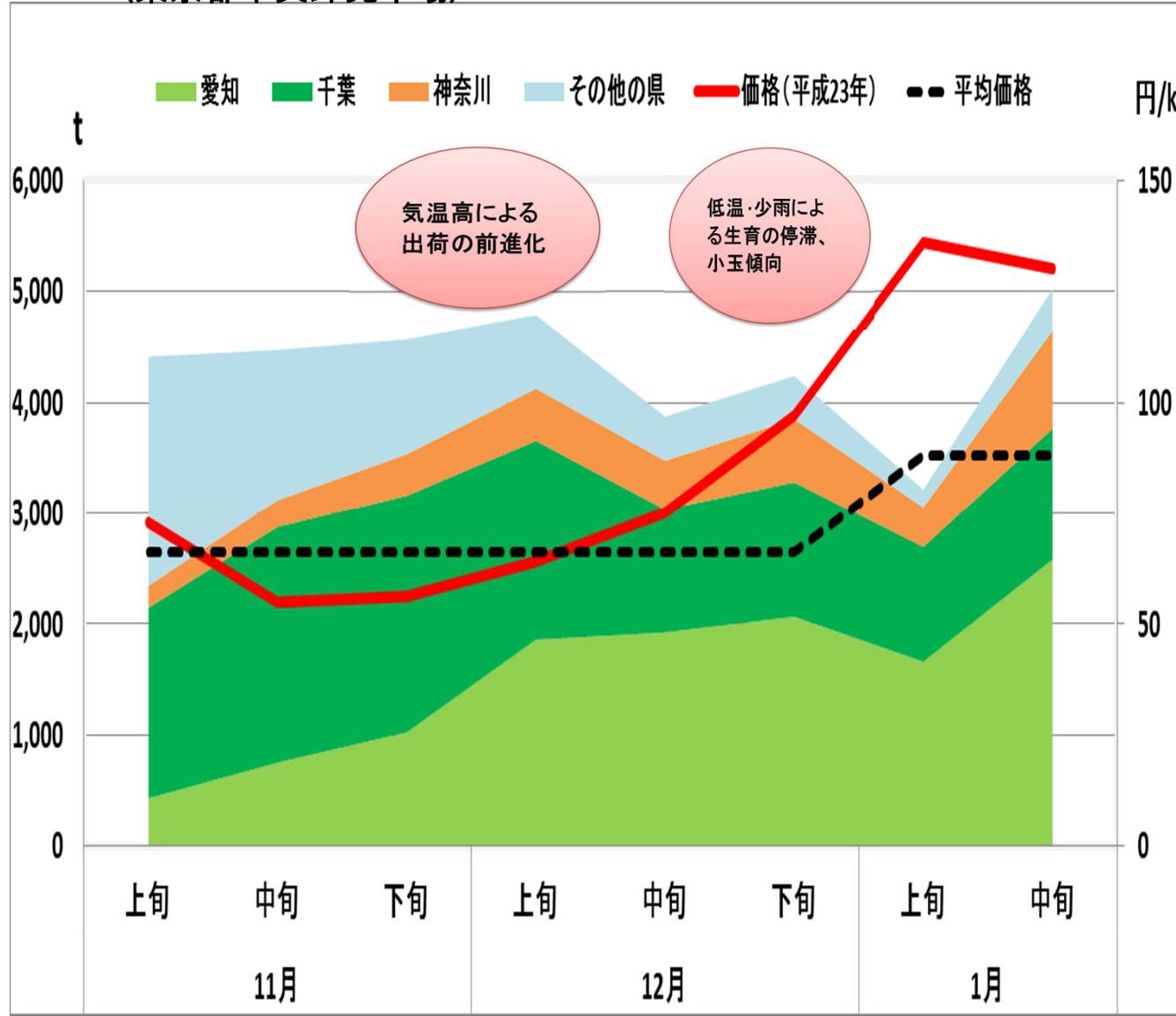
4 トピック — 高めに推移しているキャベツの価格動向 —

キャベツの価格は、11月中旬から下旬にかけて、平年より低めに推移していたが、12月中旬から上昇に転じ、下旬以降は高騰している。

これは、
 ①11月の気温が平年より高めに推移していたことから出荷が前進化し、11月から12月上旬にかけて平年より多めの出荷量になったこと
 ②12月中旬から出荷の谷間になったところに、低温と少雨の影響により生育が停滞し、1月上旬まで少なめの出荷量になったこと等による。

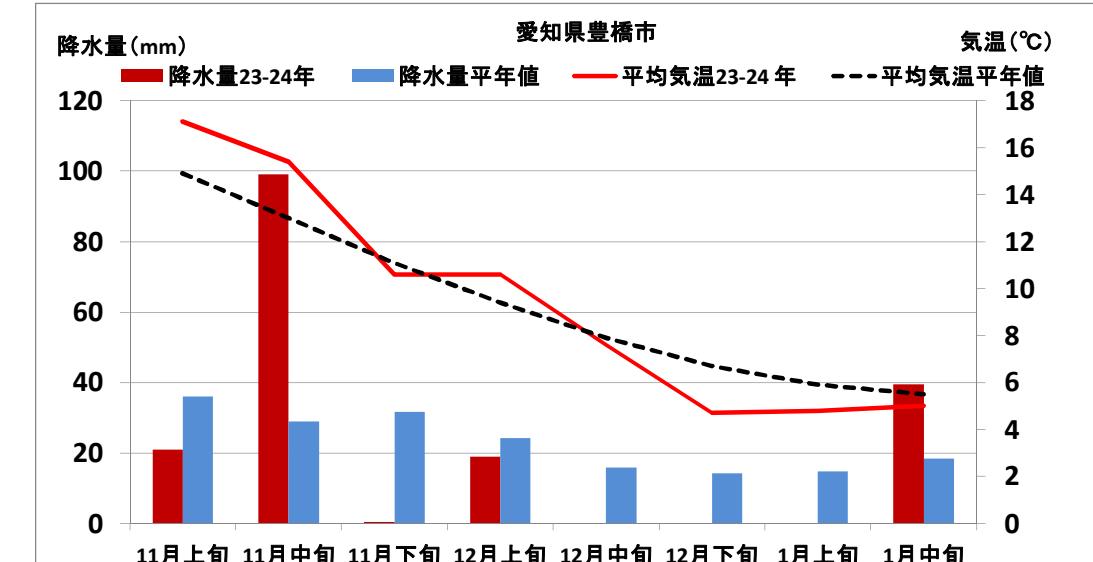
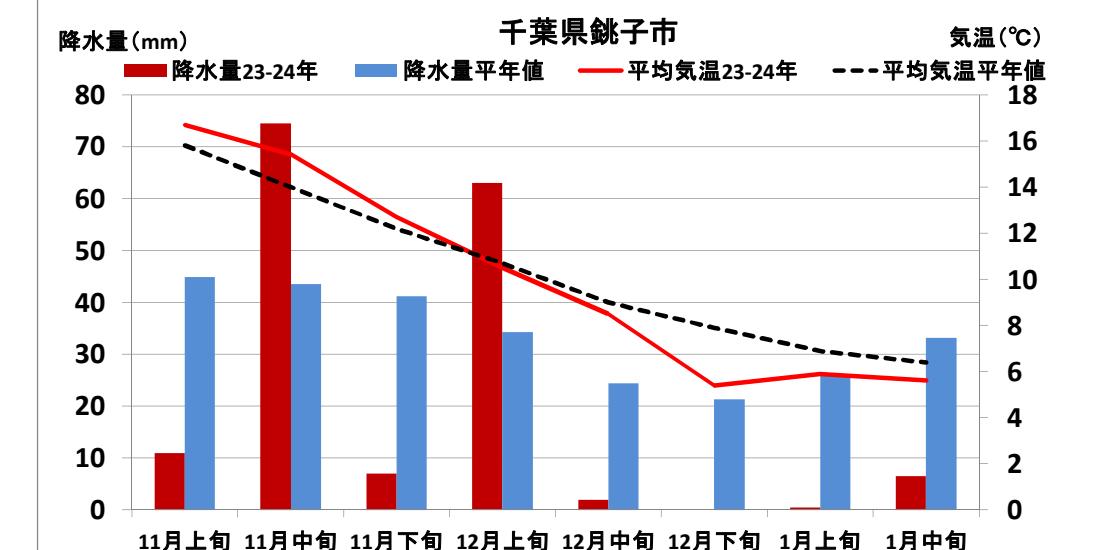
愛知、千葉、神奈川等の主産地では、1月20日前後にまとまった降雨があったものの、引き続き低温が予想されることから、1月末までは高めの価格で推移すると見込まれる。

キャベツの产地別入荷量と価格の推移（平成23年11月～平成24年1月中旬）
 (東京都中央卸売市場)



資料：東京青果物情報センター

平均気温と降水量の推移
 (平成23年11月～平成24年1月中旬)



資料：ベジ探（原資料）気象庁

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、三部、須藤 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484

◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表日にメールにてお知らせしますので、ご希望の方はベジ探のお問い合わせから <https://www.alic.go.jp/form/vegetan.html>

★野菜ソムリエの旬ナビゲーション「ベジシャス」 http://www.alic.go.jp/y-suishin/yaiukyu01_000076.html